

江北町立江北小学校だより

No.16

令和元年11月11日 文責:熊本輝美

23学級 565名 電話86-2251 mail:kohoku-e@mail.saga-ed.jp

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 江北の子の育成」

- 1 自分で考え行動します。
- 2 相手の気持ちを考えます。
- 3 決まりを守ります。



☆ 11月の全校朝会 ☆

10月30日(水) 11月分の全校朝会を行いました。

前号の学校だよりで紹介をしました「江北の子の合い言葉」の「自分で考え行動します」ができてきている様子を子ども達にも知らせました。

その後、「読書週間」(10月27日～11月9日)について話しました。読書週間は、昭和22年、戦後、読書によって平和な文化国家を作りたいとスタートしました。今年で、73回目となりました。「本は、心の栄養」と言われます。本校でも、年間を通して、「朝の読書」を設定したり、図書委員会が中心となってビンゴキャンペーン等たくさん子ども達が本に親しむような企画を行ったり、保護者の皆さんやボランティアの方に読み聞かせを行ってもらったりしています。今年度、すでに貸し出し冊数が200冊を超えている子どももいます。家族で読書に親しめるといいですね。

最後は、今月の詩の紹介を行いました。10月は、なんと230名の子ども達が暗唱に合格しました。記録更新です。11月も10月と同じ題名「おちば」です。10月は与田準一さん。11月は三越左千夫さんの詩です。それぞれ、落ち葉を何に見立てたのか違います。同じ題名でも、人によって感じ方、表現が違うことも楽しみながら暗唱してくれたらと思っています。

おちば

おちばを ことりにして
そらへ とばしたのは
いたずら きたかぜ

おちばを ふとんにして
はるまで ねるのは
やまの どんぐり

おちばを さらにして
ままごと したのは
ふたりの いもうと

おちばを しおりにして
ぼくは ほんの あいだに
あきを しまいます



三越左千夫

☆自分で考え行動しますPar+2☆

前号に引き続き「江北の子の合い言葉」の「自分で考え行動します」ができている子ども達の様子を紹介します。

上の写真は、毎週火曜日に行っている運営委員会のあいさつ運動の様子です。運営委員の子ども達が校門であいさつを行い、あいさつ上手さんを給食時間に紹介してくれています。

下の3枚の写真は、自主的にあいさつ運動に来てくれた子ども達の様子を写したものです。それぞれ、撮った日が違います。運営委員以外の子ども達もこうやって校門のところに来て、元気なあいさつをしてくれています。あいさつは、コミュニケーションの第一歩。進んで、元気なあいさつができる子どもたちが増えてくることを願っています。



☆授業参観ありがとうございました☆

10月29日(火)の授業参観には、たくさんの保護者の皆様に来ていただきました。ありがとうございました。おうちの方と一緒に活動する学級や学年もありました。子ども達は、とても嬉しそうに学習していました。

また、特別支援ルームの「いっぴいぼや」にも、たくさんの方に来ていただき、子ども達の手作りの品を買っていただき、ありがとうございました。自分たちの商品が売れた喜びを感じたり、お客さんに声をかける楽しさを感じたりしていました。どんな品が人気があったかなどを考えて、今後の作品作りに生かしていくそうです。



☆おめでとう☆

県児童文集「きらり」地区審査
特選

4年 男子

5年 男子

